

# アムンディ・マーケットレポート

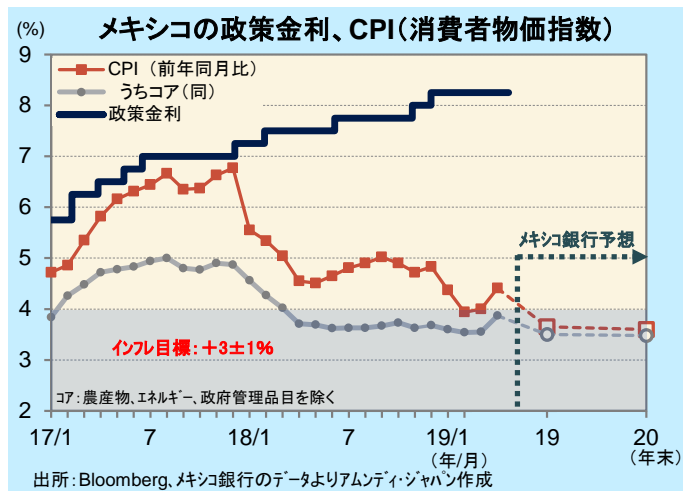
## メキシコの金融政策(5月)について～ペソ相場の行方は？

- ① 政策金利は 8.25% で据え置きでした。景気先行きを警戒しつつも、インフレ安定を重視する姿勢です。
- ② 中銀は、通貨価値やインフレに影響を与える政治課題の進展を、政策の判断材料として重視しています。
- ③ 景気減速が続くことは通貨ペソにマイナスですが、高金利が下支えとなり、当面はもみ合いそうです。

### 景気先行きに警戒しつつも慎重なスタンス継続

メキシコ銀行（以下、中銀）は、5月16日に定例理事会を開き、政策金利の翌日物金利を 8.25% で据え置くと決定しました。内外景気の先行き対して下振れリスクを警戒しつつも、インフレ率の安定を重視した、慎重なスタンスを続けています。

3月CPI(総合)は、前年同月比+4.41%、コアは同+3.87%でした。双方とも前月と比べると一段高くなりました。原油価格上昇に加え、イースターの日程の関係で、一部のサービス品目が大きく上ぶれたことが要因と見られ、インフレが安定している状況は変わりありません。また、ここに来て米中貿易摩擦が再燃したことで、世界的な景気減速傾向が長引くことも警戒されています。

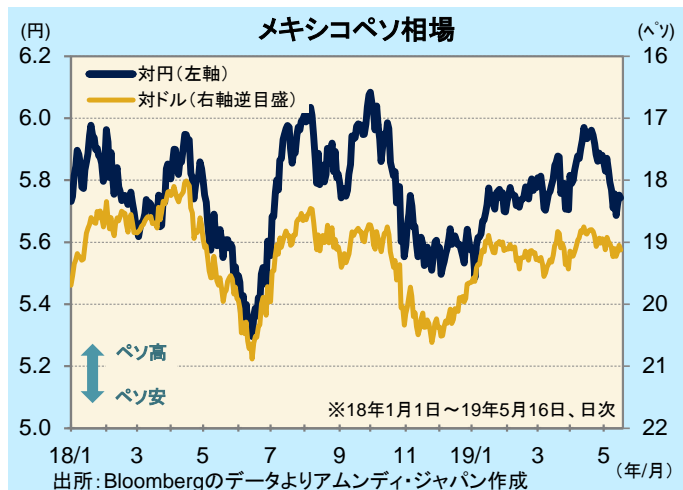


加えて、ロペス・オブラドール政権が成立して以来、中銀は、持続可能な財政運営、法の支配の強化、腐敗撲滅、社会的不平等との闘いなど、通貨価値、インフレ率に影響を与えるような政治課題の解決を喫緊のものと評価しています。大衆迎合的とされる同政権が、放漫財政でインフレを加速させるとの警戒は相変わらず強く、中銀は慎重な政策スタンスを今後も継続すると見込まれます。

### 景気減速と高金利がプラスマイナス打ち消し

ペソ相場は足元はもみ合っています。対円は、ドル・円相場の動きに振られる局面もありますが、対ドルでは1ドル19ペソ前後を比較的狭い範囲で上下しており、おおむね安定しています。

ペソの投資環境は引き続き良好と考えます。4-6月期も国内景気が減速する可能性が高まっていることはマイナス要因です。しかし一方で、インフレ率に対して高い金利(だからこそ景気が減速しているともいえます)が、ペソ相場を下支えして



いと見られます。国際的な政治情勢も合わせ、景気とインフレ面にらみの判断を要する局面ですが、中銀は夏場までは利下げに慎重で、当面、ペソは現水準近辺でもみ合うと見込まれます。

## 本資料のご利用に当たっての注意事項等

本資料は、アムンディ・ジャパン株式会社が投資家の皆さまに情報提供を行う目的で作成したものです。

本資料は、本資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入あるいは売却を勧誘する目的で作成されたものではありません。

本資料は法令に基づく開示資料ではありません。

## 投資信託に係る費用について

投資信託では、一般的に次の手数料・費用をご負担いただきます。その料率は投資信託によって異なります。さらに、下記以外の手数料・費用をご負担いただく場合、一部の手数料・費用をご負担いただかない場合もあります。詳細は、投資信託説明書(交付目論見書)・契約締結前交付書面をご覧ください。または、販売会社へお問い合わせください(カッコ内には、アムンディ・ジャパン株式会社が設定・運用する公募投資信託のうち、最も高い料率を記載しています。)

投資信託の購入時: 購入時手数料[最高料率3.78%(税込)]

投資信託の換金時: 信託財産留保額[最高料率0.3%]

投資信託の保有時: 運用管理費用(信託報酬)[実質最高料率2.2312%(税込)]、監査費用

運用管理費用(信託報酬)、監査費用は、信託財産の中から日々控除され、間接的に投資者の負担となります。その他に有価証券売買時の売買委託手数料、外貨建資産の保管費用、信託財産における租税費用等を間接的にご負担いただきます。また、他の投資信託へ投資する投資信託の場合には、当該投資信託において上記の手数料・費用が掛かることがあります。

※上記の費用の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。

本資料は、特定のお客様の特定の投資目的および財務状況または要望を考慮して作成されたものではありません。

本資料に記載した弊社の見通し、予測、意見等(以下、見通し等)は、本資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また、見通し等や過去の運用実績を含むいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。

本資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。

本資料に記載されている内容は、全て本資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。

弊社は、本資料に含まれる情報から生じるいかなる責務(直接的、間接的を問わず)を負うものではありません。

弊社の許可なく、本資料を複製または再配布することはできません。

## リスクについて

・金融商品等の投資にあたっては、市場動向等、また投資信託等へ投資する場合にはその裏づけとなっている金融商品等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

・金融商品等の発行者または保証会社等の業務や財産の状況に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者または保証会社の業務や財産の状況に変化が生じた場合、金融商品等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

・デリバティブ取引においては、預託した証拠金を担保として、証拠金を上回る多額の取引を行うことがありますので、相場の変動の要因等により生じた損失の額が証拠金の額を上回る(元本超過損が生じる)ことがあります。

投資した資産価値の減少を含むリスクは、投資信託を購入のお客様が負うこととなります。

投資信託は預金、保険ではなく、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関を通じて購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の保護の対象とはなりません。

お申込みの際は、投資信託説明書(交付目論見書)・目論見書補完書面等をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえご自身でご判断ください。

販売会社店頭へ投資信託説明書(交付目論見書)をご用意しております。

投資信託のお取引に関しては、クーリング・オフの適用はありません。

アムンディ・ジャパン株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第350号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

<R1905082>